



蒜山高等学校新聞

蒜高タイムズ

第66号

毎月25日発行

H21. 9. 18

蒜山高校 教務課

Tel:66-2016

hiruzen07@pref.okayama.jp

二学期始業式 (八月二十六日)

式に際し校長先生は、「夏休み中にもかかわらず、三年生は就職や進学に向けて学校に出てきての準備等忙しかったと思います。以前赴任していた高校で生徒面接をした時のことです。その子は難しい大学を希望していましたが、明確で熱意ある志望理由も言え、模擬面接を終えました。さらに謙虚にも「悪いところがあつたら教えて下さい。」と尋ねました。私は「非常に素晴らしい。合格するかどうかは分からないが、もし、不合格なら、その大学は損することになると思うよ。」と言ったのを覚えています。結果、その生徒は見事合格を勝ち取りました。今回、三年生を面接しましたが、その生徒も非常に素晴らしかった。「敵を知り、己を知らば、百戦危うからず」とあるように、進路決定に向けて頑張つて下さい。」と挨拶されました。その後、英語検定、漢字検定、食物調理検定、被服製作検定合格者の名前を一人ひとり丁寧に呼名して下さい、「一点に笑った人もいれば、一点に泣いた人もいます。一点を決して馬鹿にせず、最後まで諦めないで下さい。最後に、キーワードは「全責・全体・感動」。これを合言葉に三座祭に向けて頑張りますよ。」とおっしゃって下さいました。

感動の三座祭終わる!

九月四〜六日にかけて行われました三座祭ですが、今年は、百人一首大会やオープニングイベントに始まり、生徒会のかき氷募金やエンディングビデオなど例年よりも盛り沢山の内容でした。沢山の準備がありました。一つ一つ着実にこなしていく生徒の姿に、皆のさらなる可能性を感じました。結果は文化の部・体育の部ともに赤団(三年生)圧勝という形で幕を閉じました。しかしながら、二年生は昨年より飛躍した姿を見せてくれましたし、一年生も初めてとは思えないくらい完成度を見せてくれました。お越し下さった保護者の方々にも、バザーに協力していただいたり、生徒一人ひとりに声をかけてくださったりとご協力していただき、この場をお借りしてお礼申し上げます。大変有り難うございました。



生徒会より

三座祭文化の部で生徒会執行部が、かき氷の販売と募金活動を行いました。準備の段階で、執行部も三座祭で何かしたい!誰かのために出来ることはないかと、5人で話し合いをして、世界の子どものために募金活動しよう!と決まりました。かき氷の販売も自分たちで話し合い、予算を決めて買い出しに行きました。文化の部の当日は、とても忙しく大変でしたが、蒜高の生徒、保護者、先生の協力で、23, 465円の募金を集めることができました。この募金はセーブ・ザ・チルドレンに寄付し、世界の子どもたちに使われます。本当にありがとうございます。

一年生コース説明会 (九月十八日)

一年生対象のコース説明会が行われました。自分の進路希望によって三つのコース(教養・流通情報・生活科学)を選択します。一年生の説明を聞く姿は真剣でした。二年生からは、その進路をより確実に具体的に実現していくためにコース別授業も始まります。二・三年生のみんな、着実に夢に近づいていきますか?

10月の予定

- 2日(金)交通LHR
- 6日(火)オープンスクール
- 8日(木)1年生対象AED講習会
- 9日(金)人権LHR
- 13日(火)球技大会(バレーボール)
- 19日(月)〜22日(木)2学期中間考査
- 23日(金)ウォーキング大会
- 23日(金)予定)花いっぱい運動
- 28日(水)〜30日(金)2年生修学旅行

交通街頭指導 (九月十四〜十八日)
PTA役員の方にもご協力いただきまして、教員・生徒(交通委員)と朝の登校時間に合わせた街頭指導を行いました。高校付近の四力所に立ち、朝一番の元気な挨拶、交通安全意識の高揚、危険区域の把握を行いました。時間ぎりぎりの登校は交通安全上良くありません。是非余裕を持って登下校していきましょう。